平成29年度第2回教育研究評議会議事要旨

日 時 平成29年5月10日(水)16時59分~17時13分

場 所 第1会議室

出席者 24名

和田学長, 江頭理事(総務・財務担当副学長),

鈴木理事(教育担当副学長), 近藤副学長,

高橋評議員(保健管理センター所長)、尾形評議員(言語センター長)、

平沢評議員(情報処理センター長), 深田評議員(CGS 教育支援部門長),

船津評議員(CGS グローカル教育部門長),李評議員(CGS 産学官連携推進部門長),

穴沢評議員(国際連携本部長),廣瀬評議員(経済学科長),

伊藤評議員(商学科長),加地評議員(社会情報学科長),

久保田評議員(一般教育系学科主任), 金評議員(現代商学専攻長),

玉井評議員(アントレプレナーシップ専攻長),中島評議員(経済学科教授),

高宮城評議員(商学科教授),小倉評議員(企業法学科教授),

佐山評議員(社会情報学科教授),中村評議員(一般教育系教授),

副島評議員(言語センター教授)、小林評議員(アントレプレナーシップ専攻教授)

公欠者 1名

片桐評議員(企業法学科長)

欠席者 0名

議事に先立ち、和田学長から、議題「小樽商科大学大学院商学研究科アントレプレナーシップ専攻アドミッション・ポリシーの改定(案)について」を取り下げ、報告事項「教員の採用人事及び昇任人事に係る教育研究業績の審査における申合せ(案)について」を追加する旨発言があった。

続いて、事前に配付している前回(4月12日)開催の教育研究評議会の議事要旨の確認が行われた。

議題 1. 小樽商科大学大学院商学研究科現代商学専攻アドミッション・ポリシーの改定 (案)について

和田学長から、審議資料1に基づき、小樽商科大学大学院商学研究科現代商学専攻アドミッション・ポリシーの改定(案)について諮られ、審議の結果、原案どおり承認された。

承認後、和田学長から、5月29日開催の役員会に附議する旨発言があった。

議題3. 教員の採用について

和田学長から、審議資料3(回収)に基づき、経済学科 短プロ科目/グローカル科目等担当教員の採用について、以下のとおり提案があった。

〇採用予定者 池田 真介

〇採用予定年月日 平成29年8月1日

〇採用予定職種 准教授

提案後、審議が行われ、審議の結果、原案どおり承認された。

議題4. 特認教授の称号付与について

石黒前称号授与審査委員会委員長から,審議資料4に基づき,特認教授の称号付与について諮られ,審議の結果,原案どおり承認された。

報告事項1. 平成29年6月期勤勉手当における評価基軸について

和田学長から、報告資料1に基づき、平成29年6月期勤勉手当における評価基軸について報告があった。

【追加】報告事項2. 教員の採用人事及び昇任人事に係る教育研究業績の審査における 申合せ(案)について

近藤教員人事制度検討ワーキング・グループ座長から、報告資料2に基づき、教員の 採用人事及び昇任人事に係る教育研究業績の審査における申合せ(案)について報告が あった。

報告後、和田学長から、6月7日開催の学部・大学院合同教授会及び教育研究評議会 に附議する旨発言あった。

次回の開催日程等

次回の教育研究評議会は、6月7日(水)現代商学専攻教授会終了後に開催する予定である。

以上